



き ら り



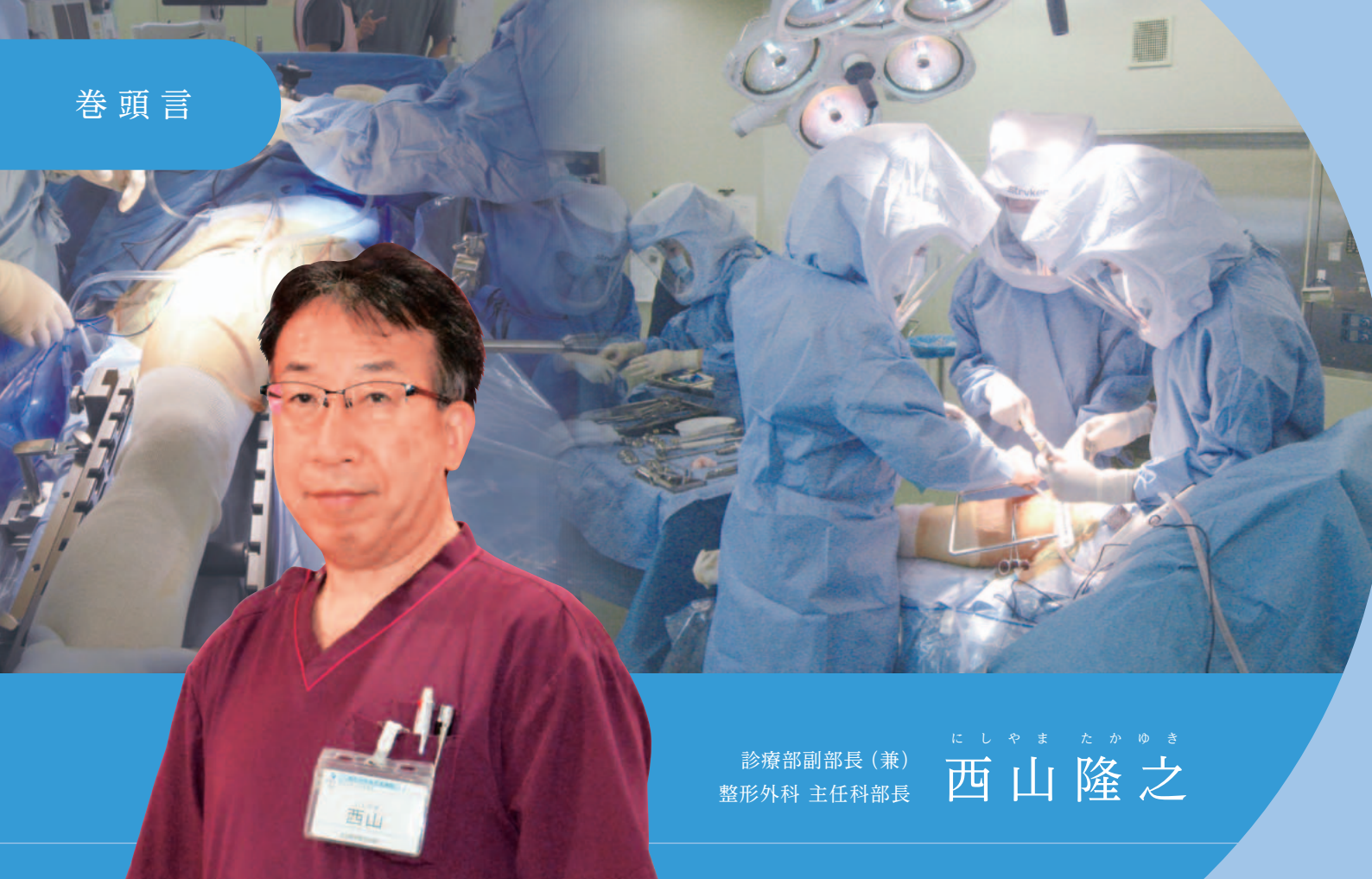
*Minimize risk
and maximize surgery*

地域連携情報誌

vol.37
2022年7月

いのちの誕生から生涯にわたって地域住民の
健康を支え、頼られる病院であり続けます





診療部副部長（兼）
整形外科 主任科部長

にしやまたかゆき
西山隆之

平素より当院の運営に多大なご協力を賜り、誠にありがとうございます。

現在、整形外科ではスタッフ8名と整形外科専攻後期研修医2名の総勢10名で、東播磨地域の基幹病院として、整形外科診療を行っています。開院当初より外傷疾患や関節疾患を中心に、整形外科疾患全般に幅広く、積極的に対応することを目指してきました。

当科では「関節センター」を開設して、関節疾患の専門的治療を行っています。外来は、毎週月曜日に「関節センター初診」を設けています。東播磨地域のみならず、西播磨や北播磨などの兵庫県内、他府県などからも関節疾患の患者を紹介いただき、診療しています。当センターでは、他院で診断や治療に難渋する再置換症例や感染症例も積極的に受け入れており、これらの紹介があるのも特徴といえます。

手術的治療としては、人工関節手術、骨切り術や関節鏡手術等の関節温存手術などを行っています。人工関節手術においては関節ナビゲーションシステムを導入し、これまで以上に安全で確実な手術治療を行うことができるようになってきました。一方、人工関節手術が適応にならない若年者に対しては、骨切り術や関節鏡手術などの関節温存手術を積極的に行っています。個々の患者さんにとってより良い関節疾患治療を、患者さんと相談しながら行うように心がけています。

そのほか、人工関節患者さんのために年2回の人工関節患者会を行っています。人工関節患者さんや人工関節を受けようか悩んでいる患者さんへの情報提供、患者さん同士の交流の場として、多くの方に参加いただいています。

高齢化社会の中で、関節疾患の患者さんも年々増加しています。また、循環器・呼吸器疾患、悪性腫瘍の治療中の方、認知症のある方など、他の疾患を罹患されている患者さんの治療機会も非常に多くなっています。他の診療科の医師や看護師、理学、作業、言語療法士などの医療スタッフと連携し、横断的なチーム医療を行うことができる体制が整っていることが当院の強みであるといえます。

新型コロナウイルスの感染拡大の中でも、関節手術症例数は2021年度も過去の実績と同等のレベルを維持できました。これに満足することなく、これまで以上に関節センターの専門的治療の周知を地域にしっかりと行うことはもちろんですが、さらに診療の質も向上させ、地域の医療に貢献したいと思います。宜しくお願いいたします。

整形外科医師一覧



にしやま たかゆき
西山 隆之

■ 整形外科 主任科部長(兼)診療部 副部長

専門分野

股関節外科
人工関節
足の外科

資格等

日本整形外科学会整形外科専門医・指導医、日本リウマチ学会リウマチ専門医、日本整形外科学会認定スポーツ医、日本人工関節学会認定医、日本骨粗鬆学会認定医、日本リハビリテーション医学会認定臨床医、日本スポーツ協会公認スポーツドクター、日本股関節学会評議員、日本足の外科学会評議員、中部日本整形外科学会災害外科学会評議員、厚生労働省認定臨床研修指導医、神戸大学医学部臨床教授、医学博士



おりべ たかし
織邊 隆

■ 整形外科 科部長(兼)
リハビリテーション科 主任科部長

専門分野

整形外科一般

資格等

日本整形外科学会整形外科専門医・指導医、日本整形外科学会認定リウマチ医、厚生労働省認定臨床研修指導医、神戸大学医学部臨床准教授



おくまち えつこ
奥町 悦子

■ 整形外科 科副部長

専門分野

整形外科一般
外傷

資格等

日本整形外科学会整形外科専門医、厚生労働省認定臨床研修指導医、神戸大学医学部臨床講師、医学博士



たけうち かずひろ
竹内 一裕

■ 整形外科 医長

専門分野

整形外科一般
人工関節

資格等

日本整形外科学会整形外科専門医、日本骨粗鬆症学会認定医、医学博士



さたけ とおる
佐竹 徹

■ 整形外科 医長

専門分野

整形外科一般

資格等

日本整形外科学会整形外科専門医



いわや さとし
岩谷 聡

■ 整形外科 医長

専門分野

整形外科一般

資格等

日本整形外科学会整形外科専門医



かとう りょう
加藤 領

■ 整形外科 医師

専門分野

整形外科一般

資格等

日本整形外科学会整形外科専門医



あらき しょうたろう
荒木祥太郎

■ 整形外科 医師

専門分野

整形外科一般

資格等

日本整形外科学会整形外科専門医



くろかわ しょうご
黒川 昌悟

■ 整形外科 専攻医

専門分野

整形外科一般

資格等



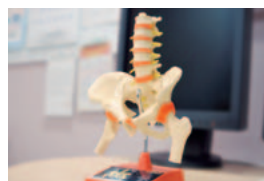
いとう かつひろ
伊藤 克拓

■ 整形外科 専攻医

専門分野

整形外科一般

資格等



当科の特徴としては、変形性関節症をはじめとする関節疾患に力を入れていることが挙げられます。

当科では、『関節センター』を開設し、関節疾患の専門的治療をより充実させるように努めています。様々な関節疾患に対してMRIやCTをはじめとした各種画像を用いた正確な診断、投薬や筋力訓練等の保存的治療の指導、そして最先端の手術的治療を行っています。

特に、人工関節手術ではナビゲーションシステムを全例導入する事により、安全で確実な手術を心がけています。



画像提供：日本ストライカー株式会社

■ 特長

- 術中、骨切り量、角度など様々な情報をリアルタイムで確認でき正確に人工関節を設置することが可能となりました。
これにより、人工関節の術後成績の向上、合併症の低減、耐用年数の長期化など多くのメリットがあります。
- 術者間の差が少なく安定した治療成績が得られます。ナビゲーションでは、カメラからの赤外線を使用するため、人体への悪影響もありません。

■ 術前計画

手術前にCT画像検査データより各症例の3次元股関節形態をコンピューター内に再構成し、良好な人工股関節の固定性や可動域が得られるよう、骨切り位置・角度の設定、人工関節の設置位置や機種、サイズ等の術前検討を行います。

■ 手術中

手術中は患者さんの関節と、ナビゲーションシステムの画面を確認しながら手術を行います。これにより、骨をより正確に削ることが可能になり、高い精度で術前計画通りに人工関節を設置することができます。



2021年度 手術実績
730件

他院で難渋する人工関節の再置換症例や感染症例も積極的に受け入れており、手術件数について、県内ではかなりハイレベルを維持しています。

また人工関節の適応とならない若年層の患者さんについては、骨切り術や関節鏡手術などの関節温存療法を積極的に行っています。特に骨盤の骨切り術に対して、小さい皮膚切開で行うことができる新しい術式を取り入れており、この手術にも人工関節と同様にナビゲーションシステムを応用しています。



人工関節置換術
(股)
* 再置換含む

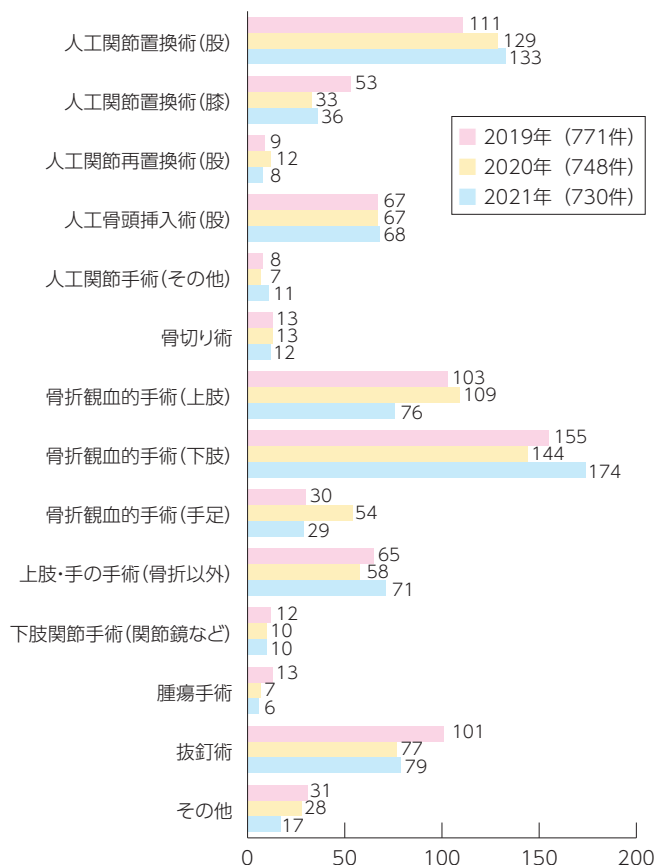
141件



人工関節置換術
(膝)

36件

整形外科 診療実績



～歩くという基本機能の 改善をめざして～

詳しくはホームページをご覧ください

加古川中央市民病院 リハビリテーション室

検索



リハビリテーション

リハビリテーション室では、「安全で質の高い早期からのリハビリテーションを通じて、その人らしい生活が送れるよう支援いたします」を理念として掲げ、医師の指示の下、急性期総合病院において必要なリハビリテーションサービスを適切に提供できるよう努めています。



リハビリテーション室の特長 および取得資格

リハビリテーション室では理学療法士（23名）、作業療法士（6名）、言語聴覚士（3名）の計32名のスタッフが在籍し、さまざまな身体的・精神的障害を有しておられる方々に対する各診療科からのリハビリテーション処方に迅速かつ適切に対応しています。

整形外科領域では、変形性関節症をはじめとする関節疾患や外傷疾患に対し術後翌日から（状況に応じて術前から）リハビリ介入を実施しており、整形外科回診・整形外科カンファレンスにも参加し整形外科医師や看護師、地域連携室と積極的に連携しながら取り組んでいます。

特に人工関節術後の歩行やADL獲得および機能改善に関しては症例数も多く、股関節や人工関節をはじめとした専門の学会などへの積極的な参加・発表を通じて研鑽を積んでおり、手術後の患者さんのQOL改善につながるよう支援しています。

資 格	取得人数
専門理学療法士(内部障害)	1
専門理学療法士(運動器)	1
認定理学療法士(管理運営)	2
認定理学療法士(臨床教育)	1
認定理学療法士(呼吸)	5
認定理学療法士(循環)	3
認定理学療法士(代謝)	2
認定理学療法士(脳卒中)	2
認定理学療法士(発達障害)	1
認定理学療法士(運動器)	3
認定作業療法士	1
介護支援専門員	4
3学会合同呼吸療法認定士	16
心臓リハビリテーション指導士	6
心不全療養指導士	1
糖尿病療養指導士	2
認知症ケア上級専門士	1
摂食嚥下リハビリテーション認定士	2
がんのリハビリテーション研修修了	24
呼吸ケア指導士(初級)	1
臨床実習指導者講習会修了	8
合 計	87

2022年3月31日現在

連携医紹介

当院と連携いただいている医療機関をご紹介します。

さくらぎ小児科

診療科：小児科／アレルギー科

令和4年4月1日よりさくらぎ小児科を継承しました橋本総子と申します。櫻木健司先生と、しばらく一緒に診察をさせていただきます。

私は平成19年より2年間加古川西市民病院小児科で後期研修、平成27年より8年間加古川中央市民病院でアレルギーの担当をさせていただきました。これまでに経験してきたものを、今後は地域の患者さんのお役にたてられるよう努めて参ります。

当院ではアトピー性皮膚炎、食物アレルギー、気管支喘息、アレルギー性鼻炎の治療もさせて頂き、スキンケア指導や食物経口負荷試験も行っております。アレルギー専門の資格を持つ看護師2人、管理栄養士1人を含め、スタッフ一同で患者さんの治療に積極的に関わっていただけるよう努力して参ります。

急を要する患者さんや、当院での対応困難な患者さんのご紹介を受けて下さり、加古川中央市民病院の先生方には心より感謝しております。今後とも、ご指導ご鞭撻のほどどうぞ宜しくお願い申し上げます。



医師 橋本 総子 先生



医師 櫻木 健司 先生



所在地：加古川市加古川町溝之口338-11

駐車場台数：20台

TEL.079-427-2230

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
午前 8:30～9:00	★	★	★	★	★	★	—
午前 9:00～12:00	●	橋本	●	櫻木	●	●	—
午後 15:00～16:00	◆★	—	◆★	—	◎★	—	—
午後 16:00～18:00	●	—	●	—	●	—	—

★予防接種 ◆アレルギー外来 ◎乳児健診 土曜日のみ12:30まで

黒田耳鼻咽喉科 日岡医院

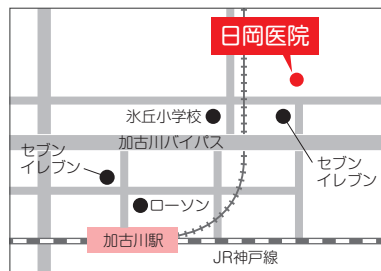
診療科：耳鼻咽喉科

この度、令和4年5月に加古川町美乃利の地で黒田耳鼻咽喉科日岡医院を開院しました。黒田耳鼻咽喉科医院を本院とし、黒田耳鼻咽喉科あき医院に次ぐ分院となります。

幼い頃から開業医である父の背中を見て育ったこともあり、耳鼻科医になった初期の段階から開業を見据えておりました。これまで大学病院、市中病院に勤務し、急性中耳炎や咽頭炎、アレルギー性鼻炎などのcommon diseaseをはじめ頭頸部癌の治療や他科に関連する慢性疾患の患者さんに至るまで幅広く経験してきました。開業医の役割は地域の受け皿になること、精査が必要な症状を見極め、より良い環境を提供することだと考えます。患者さんが不利益を被らないように真面目にコツコツ勤めていく所存です。地域に根差し、周辺地域のかかりつけ医としてお役に立てることを目指します。コーンビームCTや超音波エコーを導入しており、耳、鼻、頸部の長期管理も可能です。加古川中央市民病院様と連携させて頂き心強く感じております。逆紹介も随時受けさせていただきますので、当院を活用して頂ければ幸いです。何卒よろしくお願い申し上げます。



院長 黒田 一慶 先生



所在地：加古川市加古川町美乃利450-1

駐車場台数：23台

TEL.079-456-8080

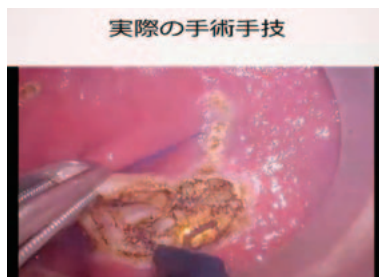
診療時間	月	火	水	木	金	土	日
午前 9:30～12:30	○	○	—	○	○	—	—
午後 15:30～18:30	○	○	—	○	○	—	—
午前 9:30～13:30	—	—	—	—	—	○	—

※休診日 日曜・祝日・水曜

(発熱患者対応可)



消化器外科 第3回 オンライン症例報告会（6月開催）



2021年度、消化器外科において、症例報告会を実施してきました。新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、地域の先生方との交流も減少いたしました。まだまだ感染防止対策を継続していく中で、密な連携を維持していきたいと考え、今年度もオンラインによる症例報告会を実施いたしました。

在宅医療連携研修会のお知らせ

当院では、地域医療支援病院として、地域の医療機関、介護・福祉施設の皆様を対象とした専門・認定看護師による研修会を実施しています。

開催日	形式	テーマ	講師
6月16日	WEB開催	がん看護 がん放射線療法看護	森永 尚子 がん看護専門看護師 山中 真美 がん放射線療法看護認定看護師
7月28日	会場開催	家族看護	永富 宏明 家族支援専門看護師
8月25日	会場orWEB開催	メンタルヘルス	山田 恭子 精神看護専門看護師
9月1日	会場orWEB開催	緩和ケア	阪井 美緒 緩和ケア認定看護師
10月（日未定）	会場orWEB開催	精神看護	森脇 光信 精神看護専門看護師 小野 和美 精神保健福祉士
11月（日未定）	会場orWEB開催	慢性心不全看護	小林 彩香 慢性心不全看護認定看護師
12月（日未定）	会場orWEB開催	慢性呼吸器疾患	高瀬 瑠美 慢性呼吸器疾患認定看護師
1月（日未定）	会場orWEB開催	摂食・嚥下障害看護	窪田 容子 摂食・嚥下障害看護認定看護師

※日程や内容、講師が急遽変更となる場合があります。

※開催の案内については、1～2ヶ月ほど前に案内させていただきます。

